

令和6年度
新潟大学工学部 総合型選抜 入学試験問題

小論文

(人間支援感性科学プログラム)

注意事項

- 1 この問題冊子は、試験開始の合図があるまで開いてはならない。
- 2 問題は、全部で1ページである。(落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあった場合は申し出ること。
問題冊子の中に下書き用紙が1枚入っている。また、別に解答用紙が1枚ある。
- 3 志望する主専攻プログラム名を解答用紙の指定された箇所に必ず記入すること。
- 4 受験番号を解答用紙の指定された箇所に必ず記入すること。
- 5 解答時間は、60分である。
- 6 問題冊子および下書き用紙は持ち帰ること。

ユニバーサルデザイン（以下 UD）とは、すべての人が使用できることを目指した製品や建物の設計のことである。温水洗浄便座、自動ドア、エレベータ、建物入口のスロープは UD の具体例として知られている。障害者向けの製品が UD になったことでどのような効果があったか、具体例のうち1つを取り上げて、あなたの考えを工学分野への関心と共に述べよ。

（全体で 600 字以内）

令和6年度総合型選抜 小論文

工学部工学科 人間支援感性科学プログラム

【出題意図】

工学を学ぶうえで、ユニバーサルデザインの視点を持ち、障害者や高齢者を含むすべての人にやさしい技術について考えることが重要である。

よって、ユニバーサルデザインのリテラシーを持つ技術者になるべく、工学の幅広い専門知識を身につけたプロフェッショナルを目指す姿勢を問う問題である。